

安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく前に、本書をお読みください。

DCP-J567N/J767N/J968N

MFC-J737D(W)N/J837D(W)N/J887N/J907D(W)N/J997D(W)N

本書のみかた

凡例

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この安全ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、ほぼ間違いなく人が死亡あるいは重傷を負う極めて高度な危険があることを示しています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。

重要

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。

お願い

ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

表示アイコンの説明

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。		「水ぬれ禁止」を示しています。
	「ぬれた手で扱ってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。		「さわってはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「電源プラグを抜くこと」を示しています。		「爆発の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「やけどの危険があること」を示しています。		「指をはさむ危険があること」を示しています。

- ・ 本書および取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へご連絡ください。
- ・ 本書にはデジタル子機など、お客様がお買い上げの製品に該当しない記述が含まれている可能性があります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本書で使用されているイラストは、MFC-J887N を代表で使用しています。
- ・ 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの一切の損害（純粋経済損害を含む）につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
- ・ 本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って試みることができるようにしてください。

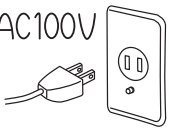
安全にお使いいただくために

電源や機器の配線について

⚠ 警告

火災や感電、やけどの原因になり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

AC100V



電源は AC100V でご使用ください。DC 電源やインバータ (DC-AC 変換装置) を接続して使用しないでください。火災、感電の原因になります。本製品を接続するコンセントが AC 電源または DC 電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。



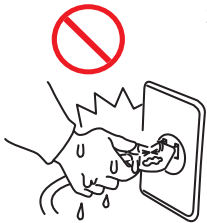
国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



本製品を電源コードの上に乗せないでください。火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



電源プラグや AC アダプター (MFC-J837D(W)N/J907D(W)N のみ) はコンセントに確実に差し込んでください。火災や感電の原因となります。



傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電の原因となります。



電源コードを破損するような以下のことをしないでください。火災や感電の原因となります。

- ・加工する
- ・無理に曲げる
- ・高温部に近づける
- ・引っ張る
- ・ねじる
- ・たばねる
- ・重いものをのせる
- ・挟み込む
- ・金属部にかける
- ・折り曲げをくりかえす
- ・壁に押しつける



雷が発生しているときは、本製品にさわらないでください。感電の原因になります。



タコ足配線をしたり、延長コードを使用したりしないでください。火災や感電の原因になります。



本製品の電源プラグや AC アダプター (MFC-J837D(W)N/J907D(W)N のみ) に液体、金具を落とさないでください。火災や感電の原因となります。



本製品を清掃するときは、電話機コード (FAX 機能付モデルのみ) を外した後、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電の原因となります。電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグの本体 (金属でない部分) を持って抜いてください。火災や感電の原因となります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を乾いた布で清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。



電源コードや電源プラグは定期的にコンセントから抜いて点検し、発熱・錆び・曲がり・擦れ・亀裂がないかどうか確認してください。損傷した状態で使用し続けると、火災や感電の原因となります。



各種ケーブル（やオプション）を取り付ける際は、指定以外のものは使用しないでください。火災やけがの原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。



⚠ 注意

けがの原因となります。

本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。緊急時に容易にプラグを抜くことができるように本製品はコンセントの近くに設置してください。



いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。



本製品を含め、多数の周辺機器を USB ケーブルでパソコンにつないでいる場合は、本製品の金属部分に触れると電気を感ずることがあります。

重要

故障の原因となります。

本製品と以下に示す機器を同じ電源コンセントで使用することは避けてください。ノイズが発生したり、本製品の操作に不具合を生ずることがあります。

- ・ コピー機などの高電力機器
- ・ 携帯電話の充電器



このような場所に置かないで

⚠ 警告

以下の場所に設置しないでください。火災、感電、やけどの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

水のかかる場所（台所、風呂場や加湿器の近くなど）や、湿度の高い場所には設置しないでください。漏電による感電、火災の原因となります。



火気や熱器具、揮発性可燃物、アルコール、シンナーなどの近くには設置しないでください。火災や感電の原因となります。



医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。

また、いちじるしく低温な場所には設置しないでください。

本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

温度：10 ～ 35 ℃

湿度：20 ～ 80%



本製品に悪影響を与えるため、以下のような場所には設置しないでください。異常発熱を起こし、火災や感電の危険性があります。

- ・ 温度の高い場所、暖房設備などの近くまたはその上
- ・ 直射日光が当たる場所
- ・ 調理台近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- ・ ほこりや鉄粉、湿気が多い場所
- ・ 風通しの悪い場所
- ・ 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上
- ・ カーテンに近い場所



⚠ 注意

けがの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。



お願い

(MFC-J837D(W)N/J907D(W)Nのみ)

通信ボックスを金属に接近させたり、金属の上に置いた場合に、まれに子機の着信音が鳴らなかったり、通話音声に雑音が入ることがあります。

このような現象が発生した場合は、設置する向きや場所を変えてください。



もしもこんなときには

⚠ 警告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電、やけどの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がしたときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源コードに水などの液体がかかったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。



本製品を落としたり、破損したときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。



本製品内部に下記のものが入ったときは、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。これらが製品内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因となります。

- ・クリップやホチキス針などの金属
- ・ネックレスや指輪などの貴金属
- ・水、薬品、ペットの尿などの液体



重要

故障や変形の原因となります。

取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



お願い

(子機付属モデルのみ)

本製品は、1.9GHz 帯の周波数を使用するデジタルコードレス電話です。

CS デジタル放送をご利用の環境で本製品を使用すると、CS デジタル放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は次のように対応してください。

- ・ CS デジタル放送受信機器から本製品を離して設置する。
- ・ シールド性の高い CS・BS 対応分波器または分配器、接続ケーブルを使用する。



(子機付属モデルのみ)

1.9GHz 帯の周波数を使用するコードレス機器と 2.4GHz 帯の周波数を使用するコードレス機器とでは、無線接続の互換性はありません。

その他のご注意

⚠ 警告

火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

分解や改造はしないでください。
修理などはコールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。火災、感電の原因となります。法律で罰せられることがあります。



火気を近づけないでください。
火災や感電の原因となります。



本製品および接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。変形・溶解して、火災や感電の危険性があります。



本製品に水や薬品などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようご注意ください。火災や感電の原因となります。



本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。



心臓ペースメーカーをご使用の方へ

本製品から微弱な電磁波が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。



本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。
製品の掃除のしかたは、ユーザーズガイドをお読みください。

- 可燃性スプレーの例
- ・ ほこり除去スプレー
 - ・ 殺虫スプレー
 - ・ アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
 - ・ アルコールなどの有機溶剤や液体



本製品の上に下記のような物を置かないでください。これらが製品内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因となります。

- ・ クリップやホチキス針などの金属
- ・ ネックレスや指輪などの貴金属
- ・ コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器



⚠ 注意

けがの原因となります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたり、ガラス部分が割れたりして、けがをするおそれがあります。



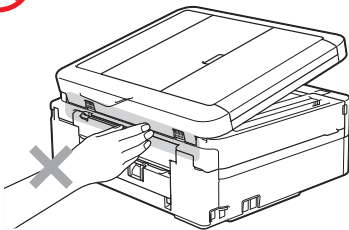
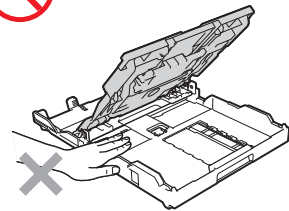
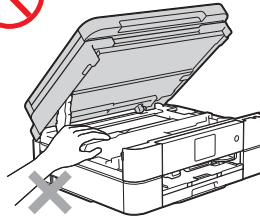
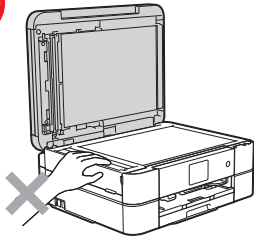
小さなお子様の本機の可動部や開口部へ指を入れないよう、ご注意ください。



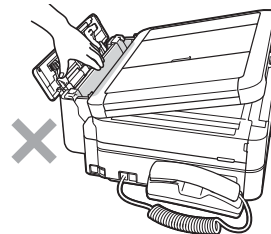
インク挿入口に手や異物を入れないでください。けがの原因となります。



本製品の開閉部付近には手を置かないでください。カバーなどの開け閉めの際に手や指をはさんで、けがをするおそれがあります。



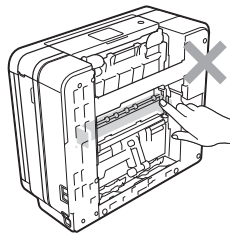
(MFC-J907D(W)N/J997D(W)Nのみ)



※イラストは MFC-J997DN を使用しています。

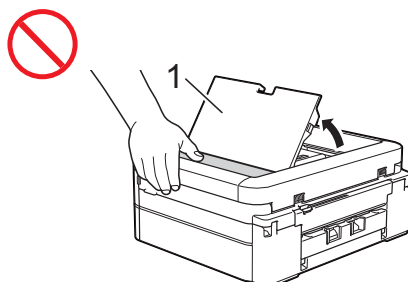


ローラーの奥にある鉄板の端(下図のグレー部分)には、手を触れないでください。部品の端で指を切ってけがをするおそれがあります。

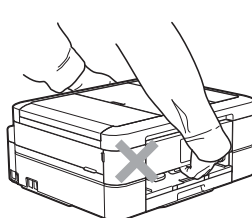
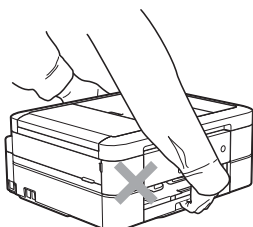
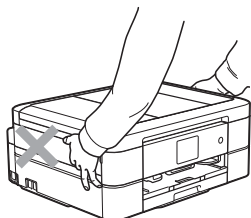


(DCP-J968N、MFC-J887N/J907D(W)N/J997D(W)Nのみ)

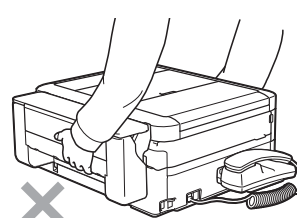
下図のグレー部分に手を置いたり、ひじをついたりして力を加えると、ADF原稿トレイ(1)が跳ね上がることがあるので注意してください。



本製品を持ち上げるときに、本体カバーや原稿台カバー、紙づまり解除カバー、手差しトレイ、多目的トレイ、用紙トレイ、操作パネルを持つと、本体が傾いたり、落下するなどしてけがをするおそれがあります。

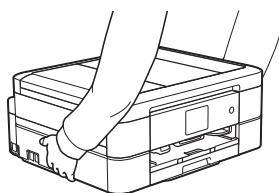


(MFC-J907D(W)N/
J997D(W)Nのみ)



※イラストはMFC-J997DNを使用しています。

本製品を持ち上げるときは、本製品の底面を持ってください。



重要

故障や変形の原因となります。

落下させたり、衝撃を与えないでください。



本製品の上に物を置かないでください。



本製品の前方には物を置かないでください。
用紙の排出の妨げになります。



本製品を保管・移動するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。



本製品の純正部品以外は使用しないでください。



動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



梱包されている部品は必ず取り付けてください。
製品の機能が損なわれる可能性があります。



- ・ 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・ 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のため設置場所を変えるなどして互いに干渉が起きないようにしてください。



インクについて

⚠ 注意

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- ・ 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- ・ 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- ・ 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。



- ・ インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないようにご注意ください。
- ・ インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- ・ 誤ってインクを飲まないでください。
- ・ インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- ・ インクカートリッジを分解しないでください。分解したカートリッジは使用できません。また、分解すると目に入ったり、皮膚に付着するおそれがあります。



重要

弊社指定の純正インクカートリッジをお使いいただくことをお勧めします。
純正以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になる可能性があります。
また、発色や保存性に差が生じる可能性があります。
(純正以外のインクのすべてが、必ずしも上記の事象が発生するとは限りません。)



用紙について

⚠ 注意

けがの原因となります。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。



重要

使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。



子機、充電器、ACアダプターの取り扱い（子機付属モデルのみ）

⚠ 警告

火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

子機、子機のバッテリー、ACアダプター、充電器、および充電器に接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。
変形・溶解して、火災や感電の危険性があります。



子機を電子レンジの中に入れてください。火災の原因になることがあります。



(MFC-J837D(W)N/J907D(W)Nのみ)
ACアダプターに布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因となる場合があります。



万一、子機や充電器の内部に水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜き、子機のバッテリーをはずしてコールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



子機のバッテリー、充電器、ACアダプターは必ず専用のものをご使用ください。火災や感電の原因となります。



⚠ 注意

やけど、けがの原因となります。

充電器の上に硬貨などの金属を置かないでください。やけどをするおそれがあります。



子機の待機中は、子機の背面にあるスピーカーには絶対に耳を近づけないでください。ベルが突然鳴って、事故やけが、聴覚障害の原因となる場合があります。



子機のスピーカーには磁石が使われています。鉄粉、金属片などを吸いつける可能性がありますので、鉄粉、金属片の多い場所で使用しないでください。
金属片（ホチキスの針、がびょう、針など）が付着していた場合は取り除いてご使用ください。



重要

故障や変形の原因となります。

充電器からは磁力線が出ています。磁気に弱いもの（キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。磁気に弱いものは、使えなくなる可能性があります。



お願い

(MFC-J737D(W)N/J997D(W)Nのみ)
電源コードや電話機コード等がアンテナに巻きついたり引っかけたりしていると、子機の着信音が鳴らなかったり、通話時に雑音が入ることがあります。コード類はアンテナから離してご使用ください。



以下のような場合には雑音が入ることがあります。

- ・ 電器製品（OA 機器、電子レンジ、携帯電話や PHS の充電器や AC アダプターなど）の近くに設置したとき
- ・ 携帯電話や PHS、無線 LAN 機器などの AC アダプターを、充電器や親機の電源コードと同じコンセントに接続したとき



移動しながら子機を使用しているときは、使用場所により電波が弱い場所があります。雑音が少ない場所でご使用ください。



ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用しているときは、通話が途切れることがあります。一時的に親機をご利用ください。



(MFC-J737D(W)N/J997D(W)Nのみ)
親機のアンテナを立ててください。アンテナを立てていないと電波の届く距離が短くなったり、雑音が入ることがあります。



本製品はデジタル信号を利用した傍受されにくい製品ですが、コードレス子機を使っての通話は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。大切な通話は、親機のご使用をおすすめします。



バッテリーの取り扱い（子機付属モデルのみ）

⚠ 危険

爆発、火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う極めて高い危険があります。

バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。
爆発や火災の原因となります。



付属の充電器をご使用ください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーに直接ハンダ付けしないでください。ハンダごての熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構が動作しなくなります。



バッテリーは必ず専用のものをご使用ください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。



子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。
けがなどの原因となります。



バッテリーを水、海水、ジュースなどの液体でぬらさないでください。
腐食環境下（塩害、海水、酸、アルカリ、腐食ガスなど）では使用しないでください。



分解、改造をしないでください。
爆発や火災の原因となります。



高温になる場所や熱源のそば、熱がこもる場所に放置したり、そのような場所で充電しないでください。
爆発や火災の原因となります。



電子レンジや高圧容器に入れないでください。
爆発や火災の原因となります。



ものを刺したり、踏みつけるなどして強い衝撃を与えないでください。
爆発や火災の原因となります。



バッテリーを長時間使用しない時は、機器から取り出して、湿気の少ないところに保管してください。



バッテリーの使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいた時は、機器あるいは充電器より取り出し、使用せずに、コールセンター（お客様相談窓口）にご相談ください。



⚠ 警告

けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

液漏れしたときは、液が皮膚や衣服に付着したり、目に入らないようにしてください。
液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



⚠ 注意

やけどの原因となります。

金属製品と一緒に保管するなどして、バッテリー端子をショートさせないでください。また、コードの被覆やビニールカバーをはがしたり、傷をつけたりしないでください。
バッテリー端子やコードがショートした場合、バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。



バッテリーの接続コネクタには、極性（赤／黒）を間違えないように差し込んでください。バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。



規格について

物質エミッションの放散に関する認定基準

エコマーク No.155「複写機・プリンタなどの画像機器 Version1」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。

(インクは本製品用に推奨しております純正カートリッジを使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ171の付録 S-M に基づき試験を実施しました。)

設置場所についてのご注意

換気の悪い部屋などで長時間使用したり大量の印刷を行うと、臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には化学物質の拡散があります。快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分行うよう心がけてください。

VCCI 規格

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品

この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更するため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止した上、コールセンター（お客様相談窓口）へお問い合わせください。
3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、コールセンター（お客様相談窓口）へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- ・ 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- ・ その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・ ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
 - ・ メールの内容
- などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - ・ コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
- などの行為をされてしまう可能性があります。

- ・ 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
- ・ セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。

「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）

「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。（IEEE802.11g/n のとき）

「4」：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。

「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

子機の電波に関するご注意（子機付属モデルのみ）

本製品は、1.9GHz帯の周波数を使用するデジタルコードレス電話です。
時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話（一般社団法人 電波産業会標準規格「ARIB STD-T101」）の規格に準拠しています。本製品に貼付されている右記の記号は、「1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備」であることを示しています。

1.9-D

本製品の使用周波数に関わるご注意

本製品の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されています。万一、本製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、通信ボックスの電源プラグをコンセントから抜いて、コールセンター（お客様相談窓口）に、混信回避のための処置についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、コールセンター（お客様相談窓口）へお問い合わせください。

コピーに関するご注意

コピーを行うときは、以下の点にご注意ください。

法律で禁止されているもの（絶対にコピーしないでください）

- ・ 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
- ・ 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- ・ 未使用の郵便切手やはがき
- ・ 政府発行の印紙、および酒税法や物品税法で規定されている証券類

著作権のあるもの

- ・ 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは禁止されています。

その他注意を要するもの

- ・ 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
- ・ 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

商標と著作権について

商標

WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

MacintoshおよびOS Xは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

AirPrintは、Apple Inc.の商標です。

Wi-Fiは、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) は、Wi-Fi Alliance® の商標です。

Android、Google クラウド プリントは、Google Inc.の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。

AOSS は株式会社バッファローの商標です。

ブラウザ製品および関連資料等に記載されている社名および商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

著作権

©2016 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

©1983-1998 PACIFIC SOFTWARES, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

©2008 Devicescape Software, Inc. All rights reserved.

This product includes the "KASAGO TCP/IP" software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Copyright 1998-2014 Datalight, Inc.

U.S. Patent Office 5,860,082/6,260,156

FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.

Copyright 1989-2014 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された資料を予告なしに変更する権利を有します。
また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

オープンソースライセンス公開

オープンソースライセンスに関する記述は、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
(<http://support.brother.co.jp/>) の製品マニュアルをご覧ください。

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

0570-061015

ファクスや電話等の通信に関するトラブルの場合は、本製品を電話回線に接続して動作テストを行います。お問い合わせの際は、携帯電話などをご利用くださいますようお願いいたします。

受付時間：月～土 9:00～18:00 日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

※ 本書「安全にお使いいただくために」に乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas it may violate the Telecommunications Regulations that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the Power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk will void your warranty.

- ・ お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- ・ 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。（印刷物は2年です）



brother

ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

D00EN7047-00
JPN
Printed in China
Version A